お菓子屋だより

2014年4月20日発行

母の日を忘れると大変ですよ!

お母さん、ママ、おかん、かあちゃん、おふくろ・・・。 誰にでも母親はいます。

母親がいたから、この世に存在しているのです。

そんな大切な母親の存在を再認識する日が

5月にはあります。「母の日」です。

いつもは言えない、

お母さんへの感謝の気持ちを伝える日です。

お母さんは、絶対に感謝の言葉を待っています。

その事に気づかずに母の日を忘れてしまうと、さあ大変! おとなしいお母さんも、ガッカリして、やがて怒り出します。

家族円満にやって行きたい方は、

絶対に母の日を忘れないでくださいね。





母親は、家族に対して無償の愛を注ぐと言われています。 「無償の愛」というのは、見返りを求めない愛情です。

でも、最近のお母さんは、見返りを求めます。

注ぐばかりじゃ面白くありません。

自分にもたっぷりと愛情を注いでもらいたいと考えています。

しかもわかりやすい愛情、目に見える愛情です。

ハッキリ言って、プレゼントが欲しいんです!

だからと言って、似合わない服や、使わないカバン、

好みじゃないアクセサリーをもらっても嬉しくありません。

そんなの贈ってくれるくらいなら、おカネのほうがましです。

しかし、おカネを贈るのは、あまりにも味気ない。

でも、お母さんの好みはわからない。

そんな時に便利なのが、お菓子のプレゼントです。

お菓子の嫌いなお母さんは、ほとんどいません。

そうです、お母さんに喜んでいただくために、母の日には、お菓子をプレゼントしましょう!



母の日のプレゼントをうっかり忘れてしまわないために、 今年は早めに、母の日ケーキを予約しておきませんか? また、清水は和菓子も洋菓子も作っているので、 和菓子が好きなお母さんへのプレゼントにも困りません。 でも、お菓子のプレゼントよりも大切なのは、 お母さんへの感謝の気持ちです。

B

照れずにきちんと、感謝の言葉をかけてあげてくださいね。

お父さん、ちゃんとお仕事していますか?

製造スタッフ・森は、息子のゆうと君から信頼されていません。 ゆうと君は、お父さんが毎日真面目に仕事をしているのか、 とても気になっています。

そのため、時々、仕事場に突然やって来て、

お父さんの仕事ぶりを厳しくチェックしています。

先日も、ふらりと仕事場に現れたゆうと君。

お父さんがお菓子を作っている様子を、じつくりと監督していました。



生クリームを絞ったり、卵を割ったり、 お菓子を焼いたり、チョコを溶かしたり。 お菓子職人の仕事は、

幼いゆうと君から見たら、

まるで遊んでいるように見えるようです。

森が楽しそうに仕事をしているのも、

ゆうと君の誤解を招く原因かもしれませんね。 今でもゆうと君は、

お父さんが毎日お菓子を作って遊んでいると 信じて疑いません。

もしかしたら、森自身も、仕事をしている実感がないのではないでしょうか? でも、父親が楽しそうに仕事をしている姿を見せるのは、 ゆうと君にとって、とても良い事なのかもしれません。

ゆうと君、これからも時々、お父さんの仕事を監督しに来てくださいね。

熱心に和菓子研究やっています。

大阪の和菓子職人の研究団体「二六会」というのがあります。 勉強熱心な職人が集まるグループとして、業界では有名な団体です。 その「二六会」の香川県支部を、

若手の情熱的な和菓子職人が集まって立ち上げました。

その中に、清水の職人・瀬野も参加しています。

もともと、洋菓子の職人だったはずなのに、

知らない間に、和菓子作りに目覚めた瀬野は、

初めから「和菓子一筋」のような顔をして、和菓子研究に没頭しています。



「香川二六会」のメンバーは、 みんな忙しい和菓子職人ばかり。 そのため、仕事が終わって、 夜に集まって勉強会を開いています。 情熱がなければ、

なかなか続けられない活動です。

瀬野も、二六会のメンバーの熱心さに影響を受けて、

最近では、和菓子作りにかける情熱が、さらに燃え上っているようです。

でも、外見はぼんやりとしているように見えるので、なかなか情熱がわかってもらえません。

瀬野の作る和菓子を食べていただいて、

少しでも、情熱を感じてもらえれば、瀬野も仕事の励みになると思います。



真面目に仕事を

してください!

お父さん

一緒におやつ作り







かしわ餅の季節がやって来ました。

和菓子の中では、かしわ餅が一番好き、

という方も多いのではないでしょうか?

スーパーでは、機械で作られたかしわ餅が年中売られていますが、 清水では、この時期だけしか手作りのかしわ餅を販売していません。 最近の主流のかしわ餅は、

弾力が強くて、餅が分厚い大福タイプのものが多くなりましたが、 清水のかしわ餅は、昔から独特の食感が愛されています。

団子のような食感でありながら、餅はあまり分厚くなく、

しっかりとした食感がありながら、口どけの良いお餅です。





文章で表現すると、なにがなんだかわからない食感ですが、

清水のかしわ餅を食べ続けていただいた方にはわかっていただけると思います。

そんなかしわ餅なので、お年寄りや、小さいお子さんも、のどに詰める心配が少なく 安心して、次から次へと食べられるかしわ餅です。

餅があまり主張しないので、上品な甘さのこし餡の香りも十分にお楽しみいただけます。 そして、かしわ餅と言えば端午の節句「こどもの日」です。

ひな祭りや、母の日に挟まれて、印象が薄い「こどもの日」ですが、

男の子のいるご家庭の、お父さんお母さん、そして、おじいさんおばあさん。

ぜひ、子供の日にもケーキを買ってあげてください。

男の子だって、きっと、ケーキを待っていると思いますよ。

家族みんなでケーキを食べて、男の子の成長を一緒に願ってあげてくださいね。

ほっこり堂で、手作り活動しませんか?

清水菓子舗が運営している、中高年カフェ「ほっこり堂」。

2週間ごとに切り替わる、ほっこり堂ギャラリーのファンの方が増えてきました。 陶芸、木彫り、人形、版画、写真展などなど、

いろんなジャンルの、いろんな作品を展示しています。

どれも、地元の方が趣味で作られた作品ばかりです。

身近に、こんなにたくさんの素晴らしい才能の方が大勢おられたのかと、

ギャラリーの展示替えがあるたびに

驚いています。









手作り作品というのは、見るよりも、自分で作ってみる方が、 楽しいものだと思います。

自宅に人の目に触れない作品をたくさんお持ちの方、

ほっこり堂で展示して、みなさんに作品を見ていただきませんか? たくさんの方とも交流できて、

作品作りの意欲がさらに湧いてくると思います。

また、作品作りを教えてみたい方、習ってみたい方も、

ほっこり堂までご連絡をお待ちしています。

みんなで、趣味の和を広げて、ぜひ一緒に楽しみましょう!



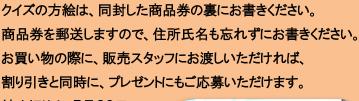
今月のプレゼントクイズです。

今月も抽選で10名様に、

当店の商品券1000円分をプレゼントいたします。 それでは問題です。

下に、善通寺の建物のスケッチが6枚あります。 A~Fの中で、幼稚園の建物はどれでしょう? 答えは、アルファベットでお書きください。





締め切りは、5月20日。 当選発表は、 発送にかえさせて いただきます。











編集後記

この「お菓子屋だより」は、当店ポイントカード会員の方で、 高ポイント獲得のお客様にお送りさせていただいています。

商売をする者にとって、この春の消費税増税は、店の存続にかかわる大問題でした。

お客さんの事、一緒に働く従業員の事、お店の事、いろんな立場から考えて、

ケーキをはじめとする、ほとんどの商品を、税込み価格で価格据え置きにすることを決断しました。 決断はしたものの、本当に良かったのかどうか、この原稿を書いている時点ではまだわかりません。 地方の商店街の中に立地する個人店にとっては、毎年生き残っていくだけで精一杯です。

日本中、チェーン店や、スーパー、コンビニ、大型店ばかりになった今、

地方の個人店は、「佐渡のトキ」のように、絶滅危惧種だと言われています。

でも、こうやって存続を許されているのは、

うちの店を必要としてくれているお客さんがいらっしゃるからこそだと、感謝しています。

今月も最後までお読みいただきありがとうございました。





SHIMIZU CONFECTIONERY

 清
 水
 菓
 子
 舖

 香川県三豊市高瀬町新名652-1
 【T E L]0875-72-5225

 【営業時間】9:00~19:30

 【定 休 日】木曜日(祝祭日の場合は営業)

 http://www.shimizu-kashiho.jp/